

Course number		U-LAS06 20010 LJ41									
Course title (and course title in English)		刑事裁判入門 Introduction to Criminal Procedure		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Law Professor,MATSUMOTO,Yoshiki					
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		Jurisprudence, Politics and Economics(Issues)					
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A		Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters		2024・Second semester	
Days and periods		Tue.2		Target year		All students		Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]											
新聞、テレビ等で日々報じられる犯罪捜査や刑事裁判に関する最新の話題にも言及しつつ，刑事訴訟手続の概要を説明する。											
[Course objectives]											
我が国における犯罪捜査、刑事裁判に関する手続を正しく理解し，関心を高めることを目標とする。											
[Course schedule and contents)]											
犯罪捜査や刑事裁判に対する興味、関心を高めるため、報道されたこれらに関連する最新の話題や裁判例を取り上げて説明するとともに、刑事訴訟手続における基本的事項である以下のテーマとそれに関連する事例について、受講者自身による報告・討論をも交えた授業を予定している。1から6の各テーマについて、それぞれ2、3週の授業を予定している。											
1 裁判制度総論 法と裁判、現代の司法制度、民事裁判と刑事裁判など											
2 刑事訴訟手続の概要 刑事実体法と刑事手続法 刑事訴訟手続の目的 刑事手続の流れ 刑事訴訟手続における登場人物											
3 捜査 捜査とは 捜査機関 捜査の端緒 捜査の方法・実行 被疑者を対象とする捜査（逮捕・勾留，取調べ） 検察官による事件処理											
4 公訴・公判 公訴提起，訴因と公訴事実 公判手続の基本原則 公判準備と公判期日における手続の概要											
5 事実認定 証拠裁判主義（証明の方式・程度・対象，証拠能力）											
----- Continue to 刑事裁判入門(2) -----											

刑事裁判入門(2)

事実認定の方法

伝聞法則

自白法則

6 裁判員制度

国民の司法参加、裁判員制度の仕組み、裁判員の役割など

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

【評価方法】

平常点（授業の中での積極的な姿勢なども考慮する）と小レポート（50点）、定期試験（50点）で、評価する。

小レポートは、授業時に2回出題し、それぞれ次回以後の授業時に提出するものとする。なお、提出したレポートは返却しないので、各自、そのコピーを取って講評に備えること。

【評価基準】＊平成26年度以前のカリキュラムの適用学生

到達目標について以下の評価基準に基づき評価する。

80～100点：目標を十分に達成しており、優れている。

70～79点：目標について標準的な達成度を示している。

60～69点：目標につき最低限の水準を満たすにとどまる。

0～59点：目標について最低限の水準を満たしておらず、さらに学習が必要である。

【評価基準】＊平成27年度以降のカリキュラムの適用学生

到達目標について以下の評価基準に基づき評価する。

96～100点：目標を十分に達成しており、とくに優れている。

85～95点：目標を十分に達成しており、優れている。

75～84点：目標について良好な達成度を示している。

65～74点：目標について標準的な達成度を示している。

60～64点：目標につき最低限の水準を満たすにとどまる。

0～59点：目標について最低限の水準を満たしておらず、さらに学習が必要である。

[Textbooks]

Not used

教科書ということではないが、法律科目であるから「六法」は必携である。ただし、種類が多いので、第1回の授業の中で選択に関するアドバイスをする。

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

授業中にその都度指示する。

[Other information (office hours, etc.)]

授業中、分からないことがあれば、積極的に質問することを期待する。